

令和6年度プラスチック資源循環研修会 開催のご案内

【プラスチック資源循環法・制度の概要と市町村・事業者の対応】

主催：プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
PETボトルリサイクル推進協議会
3R・資源循環推進フォーラム
公益財団法人 廃棄物・3R研究財団

協力：岐阜県、岐阜市

1. 開催趣旨

岐阜県内の市町村及び事業者に対して、プラスチック資源循環法に関する情報の提供及び意見交換を通じて、市町村及び事業者の取組の推進に向けて相互理解と交流を図り、広域事業等の新たな展開に役立てるとともに、プラスチック資源循環の円滑な運用の一層の推進を図ることを目的に「プラスチック資源循環 研修会」を開催します。

この度の研修会は、「プラスチック資源循環法・制度の概要と市町村・事業者の対応」と題し、環境配慮設計やプラ資源の一括回収と再商品化、さらには自主回収など、様々な課題に多面的・総合的に取り組むために法制度の概要と運用を的確に理解する場として、本研修会を開催することしました。市町村及び事業者の皆さまのご参加をお待ちしています。

2. 開催日時・会場・開催方法

- (1) 日 時：令和6年11月22日（金） 13：00～16：40
- (2) 会 場：岐阜市民会館 会議室80
岐阜市美江寺町2丁目6番地 （TEL 058-262-8111）
（ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。）
- (3) 開催方法：会場での参加のほかオンラインも活用したハイブリッド開催とします。
会場参加者は会場の都合上50名までとさせていただきます。
オンラインでの参加は「Microsoft Teams」を使用（予定）

3. プログラム概要

本研修会では、プラスチック素材・製品に焦点を絞って、環境省、経済産業省及び公益財団法人日本容器包装リサイクル協会の「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の概要と運用を講義いただくとともに、関係事業者からの取組事例の報告などを行い、あわせて意見交換会を行います。詳細はプログラムをご確認ください。

4. 申込方法・申込期限

- (1) 申込方法 3R・資源循環推進フォーラムのホームページから申込フォームより申込をお願いいたします。
※オンラインでの参加を希望される方には、ご登録いただいた方に登録完了メールにて参加用のURLをお知らせいたします。（申込の際、メールアドレスに誤りがありますと、リターンメールをお送りできませんので、ご注意ください。）
- (2) 申込期限 11月8日（金）

5. 注意事項（ビデオ会議システムをご利用の方）

本研修会は会場及びオンラインを活用したハイブリッド形式による開催です（Microsoft Teamsを使用）。

なお、ご参加の皆様には、開催前日までに受付完了メールに掲載したURLに研修会の資料を掲載いたします。

6. お問い合わせ先

(1) 市民・関係機関等の方

3R・資源循環推進フォーラム事務局 担当：平、柳澤、坂尾

東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル 8階 〒130-0026

メールアドレス：info@3r-forum.jp

TEL:03-6908-7311 FAX:03-5638-7164

(2) 報道関係者の方

本研修会は、報道関係者の方もご参加いただくことが可能です。参加をご希望される報道関係者の方は、氏名、会社名、連絡先を明記の上、メールにて事前にお申込みください。

【報道関係者申込み先】

3R・資源循環推進フォーラム事務局 担当：平

メールアドレス：jimukyoku@3r-forum.jp

7. お問い合わせ

■プラスチック容器包装リサイクル推進協議会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-5 新橋TSビル5階

TEL:03-3501-5893

■PETボトルリサイクル推進協議会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル2階

TEL:03-3662-7591

■岐阜市資源環境部源循環課

〒500-8701 岐阜市司町40番地1

TEL:058-214-2179

【 プ ロ グ ラ ム 】

令和6年度 プラスチック資源循環 研修会

【プラスチック資源循環法・制度の概要と市町村・事業者の対応】

令和6年11月22日（金）13:00～16:40

開催形態：ハイブリッド開催

※時間はおおよその目安であり、進行状況によって若干変更する可能性があります。

※講話及び講義の質疑応答は各講演後5分程度とします。

(以下敬称略)

13:00～13:05

■開会挨拶

岐阜市環境部環境一課

13:05～13:45

- 講 話 (仮題) 脱炭素と循環経済の動向 カーボンニュートラル+サーキュラーエコノミー
公益財団法人 廃棄物・3R研究財団 理事長 梶原成元

13:45～14:25

- 講 義 1 (仮題) 今後の資源循環経済政策
経済産業省産業技術環境局資源循環経済課

14:25～15:05

- 講 義 2 (仮題) プラスチック資源循環の促進等に関する法制度等の動向
環境省環境再生・資源循環局総務課容器包装・プラスチック資源循環室

(休 憩)

15:10～15:50

- 講 義 3 「PETボトル資源循環の動向」
PETボトルリサイクル推進協議会 専務理事 小松郁夫

15:50～16:30

- 講 義 4 「プラスチック資源循環の動向」
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 理事 会長補佐 久保直紀
質疑応答は、各講演後5分

16:30～16:40

■質疑応答（追加）と連絡等

(公財) 廃棄物・3R研究財団 / 3R・資源循環推進フォーラム

16:40 ■閉会